

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況（振り返り）」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	【職員を育てる取組み】 新人職員の育成がまだ不十分である。また、中堅職員の更なる技術力、知識力の向上が望まれる。	職員個々の経験や力量に応じた段階的なスキルの向上。	①法人内研修の研修内容の充実 ②アセスメント力の強化 ③認知症の疾患に合わせたケアの理解の深化 ④介護計画に基づいたケアの徹底を図る	12ヶ月
2	13	【職員を育てる取組み】 今年度より、各ユニットに責任者を配置したが、マネジメント力・評価力に、まだ乏しい。	各ユニット責任者のマネジメント力及び評価力の向上を目標に、「職員を指導する力」や「成果をあげる力」を身に付ける。	①各職員の技術力・知識力の検証 ②職員ミーティング・カンファレンスの強化 ③責任者の介護技術・理論の構築を図る	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。